

## 暑い夏ケーブルラックものびます

(ケーブルラックの伸縮接手SRG-E)

- ◎ 鉄道のレールが暑さで曲ったための車輛脱線事故の記事がよくでる季節です。そのわりに新幹線の継目なしロングレールは、曲りませんね。真冬と、真夏の焼けたレールの温度差を70℃と仮定すると、長さ1000mのロングレールは、なんと90cmも伸びるわけですが、コンクリート枕木にスプリングでレールを固定する方式などの新技術によって、この伸びの分はレールの両端に上手に逃がしているのです。
- ◎ 残念ながら、ケーブルラックの設置方法は、旧式の、木の枕木に犬釘でレールを止める方式 のようなもので、ラックは暑さ、寒さに伸び放題縮み放題です。真冬に隙間なしに設置した定尺5本(15m)の鋼製ラックは真夏に70℃差で13mm、アルミラックでは25mmも伸びます。この伸びの逃げがないと、弱い所をねらって上下左右に曲ってしまいます。
- ◎ 伸縮を考えて、ラック1本ずつの間に隙間をあけても、継手金具のボルトの締付力が強いと、隙間のないのと同じ結果になり、締付力が弱いと、曲げ強度、電氣的接続に問題が起きます。
- ◎ ネグロスでは今回、このケーブルラックの熱応力を解決するため、**伸縮接手金具SRG-E、QRG-E、ARG-Eを開発しました。**樹脂製ラック用PRGはもともと伸縮継手です。
- ◎ 設置時の温度と直線部の長さを勘案して、伸縮継手を適所に御使用になれば、暑い夏も安心です。技術資料をご希望の方は本社技術部までお申込み下さい。

(営業K, Su)

ARG-E

